

公 式 試 合 記 録



社団法人 日本ホッケー協会

大会名 平成22年度全国高等学校総合体育大会
男子73回・女子第52回全国高等学校ホッケー選手権大会

種 別 試合番号 年 月 日 時 間 場 所 ピッチ
男子 27 H 22 | 8 | 3 //:23 今帰仁村総合運動公園ホッケー場 天然芝

チーム名

富山県立石動高等学校

試 合	1	-	0
(前半)	0	-	0
(後半)	1	-	0
延 長	-		
P S 戦	-		

チーム名

鹿児島県立川薩清修館高等学校

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	高橋 知也			
✓	②	岡崎 慶二			
✓	3	柴田 遼亮	12		
✓	4	長岡 司			
✓	5	林 巧馬			
✓	6	中村 航司			
✓	7	佐々木 遼			
✓	8	中村 拓郎			
✓	9	福島 哲也			
✓	10	松本 晃司			
35	11	新井 駿			
✓	12	中村 陽介			
	13	中村 健正			
12	14	松本 祐尚			
26	15	松 健太			

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	①	井川 大地			
✓	2	福山 正太			
✓	3	馬渡 祐輔			
✓	4	木下 舜			
✓	5	福元 達也			
✓	6	山下 和也			
✓	7	小原 一浩			
✓	8	片平 優作			
✓	9	山下 勝彦			
	10	宮原 知士			
41	11	永山 陽平			
✓	12	川畑 俊貴			
	13	田島 勇成			
✓	14	木下 拓弥			
	15	田島 光貴			

監督 穴田直樹
アンパイア 竹内高広
ジャッジ 玉城治男 杉原 亮
T. O 鹿野育郎

監督 富田善文
アンパイア 松原 了
リザーブアンパイア 與那嶺 俊
特記事項

チーム	時間	番号	種	スコア
石動高校	42	9	FG	1-0
				-
				-
				-
				-

チーム	時間	番号	種	スコア
				-
				-
				-
				-
				-

チーム	時間	番号	種	スコア
				-
				-
				-
				-
				-

戦 評 用 紙

大会名 平成22年度全国高等学校総合体育大会
男子73回・女子第52回全国高等学校ホッケー選手権大会

種 別	試合番号	年 月 日	時 間	場 所	ピッチ
男子	27	H 22 8 3	11:23	今帰仁村総合運動公園ホッケー場	天然芝

チーム名

富山県立石動高等学校

試 合	1 - 0
(前半)	0 - 0
(後半)	1 - 0
延 長	-
P S 戦	-

チーム名

鹿児島県立川薩清修館高等学校

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
	1	高橋 知也			
	②	岡崎 慶二			
	3	柴田 遼亮	12		
	4	長岡 司			
	5	林 巧馬			
	6	中村 航司			
	7	佐々木 遼			
	8	中村 拓郎			
	9	福島 哲也			
	10	松本 晃司			
	11	新井 駿			
	12	中村 陽介			
	13	中村 健正			
	14	松本 祐尚			
	15	松 健太			

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
	①	井川 大地			
	2	福山 正太			
	3	馬渡 祐輔			
	4	木下 舜			
	5	福元 達也			
	6	山下 和也			
	7	小原 一浩			
	8	片平 優作			
	9	山下 勝彦			
	10	宮原 知士			
	11	永山 陽平			
	12	川畑 俊貴			
	13	田島 勇成			
	14	木下 拓弥			
	15	田島 光貴			

TO	鹿野 育郎	ジャッジ	杉原 広	玉城 治男	アンパイア	竹内 高広	松原 久
----	-------	------	------	-------	-------	-------	------

【 戦 評 】

大会最終日男子決勝戦が川薩のセッターパスで試合開始立ち上がり最初にPcをとったのは石動だがものにできない。10分毎に川薩もPcを得るが決めきれない。序盤石動得意のパスワークで相手ゴール前までいくがシュートまでは打てない。一方の川薩はフルイのロングパスからチャンスをもつ。決勝戦らしく拮抗した展開になり、両チーム決定自的な場面を作れず前半終了する。後半先取点が重くのしかかりそんな試合先に先制したのは石動。42分ドリブルで7番佐々木がサークル近くに持ち込みセンターリングし、9番福島が冷静にタッチシュートでゴールを奪い待望の先取点が石動に入る。直後川薩も石動ゴール前まで攻めこむが粘り強いDFでシュートを打たせず。その後もゴールを割らせず試合終了。石動の2連覇達成で大会が終了した。

公 式 試 合 記 録



社団法人 日本ホッケー協会

大会名 平成22年度全国高等学校総合体育大会
男子73回・女子第52回全国高等学校ホッケー選手権大会

種 別 試合番号 年 月 日 時 間 場 所 ピッチ
女子 ⑬ H 22 | 8 | 3 9:30 今帰仁村総合運動公園ホッケー場 天然芝

チーム名
滋賀県立伊吹高等学校

試 合	1 - 2
(前半)	1 - 0
(後半)	0 - 1
延 長	0 - 1
P S 戦	-

チーム名
岐阜県立岐阜各務野高等学校

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	要石 里沙子			
✓	②	花 房 愛			
✓	3	的 場 麻有			
✓	4	小 寺 彩菜			
✓	5	堀 江 看奈			
	6	堀 江 結衣			
✓	7	清 水 美並			
✓	8	畑 野 ひかる			
✓	9	森 佳 奈枝			
✓	10	金 藤 祥子			
✓	11	森 田 聖美			
26	12	西 堀 春香			
42	13	瀧 澤 育未			
✓	14	辻 井 紫歩			
	15	高 山 美咲			

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	清 水 香代			
✓	2	足 立 佳弥			
52	3	武 井 英梨			
✓	4	清 水 麻美			
✓	5	杉 本 美紀			
✓	6	武 井 双葉			
✓	7	坂 井 綾花			
✓	8	河 田 菜奈美			
✓	⑨	永 井 友理			
✓	10	松 本 華奈			
	11	今 瀬 知香			
✓	12	廣 瀬 心			
	13	宇 田 嬉			
	14	長 澤 京子			
✓	15	真 野 由佳梨			

監督 植 修
アンパイア 水谷吉男
ジャッジ 宮城 永江 上 間 由利 塚
T. O 黒 木 繁 紀

監督 和田 健二
アンパイア 島 谷 光 夫
リザーブアンパイア 玉 成 裕 也
特記事項

チーム	時間	番号	種	スコア
伊吹	22	9	FG	1-0
岐阜各務	50	7	FG	1-1
岐阜各務	75	9	FG	1-2
				-
				-

チーム	時間	番号	種	スコア
				-
				-
				-
				-
				-

チーム	時間	番号	種	スコア
				-
				-
				-
				-
				-

戦 評 用 紙

大会名 平成22年度全国高等学校総合体育大会
男子73回・女子第52回全国高等学校ホッケー選手権大会

種 別	試合番号	年 月 日	時 間	場 所	ピッチ
女子	⑬	H 22 8 3	9:30	今帰仁村総合運動公園ホッケー場	天然芝

チーム名

滋賀県立伊吹高等学校

試 合	1	-	2
(前半)	1	-	0
(後半)	0	-	1
延 長	0	-	1
P S 戦	-		

チーム名

岐阜県立岐阜各務野高等学校

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	要石 里沙子			
✓	②	花 房 愛			
✓	3	的 場 麻有			
✓	4	小 寺 彩菜			
✓	5	堀 江 看奈			
	6	堀 江 結衣			
✓	7	清 水 美並			
✓	8	畑野 ひかる			
✓	9	森 佳 奈枝			
✓	10	金 藤 祥子			
✓	11	森 田 聖美			
	12	西 堀 春香			
	13	瀧 澤 育未			
✓	14	辻 井 紫歩			
	15	高 山 美咲			

先 発	背番号	氏 名	G	Y	R
✓	1	清 水 香代			
✓	2	足 立 佳弥			
	3	武 井 英梨			
✓	4	清 水 麻美			
✓	5	杉 本 美紀			
✓	6	武 井 双葉			
✓	7	坂 井 綾花			
✓	8	河 田 菜奈美			
✓	⑨	永 井 友理			
✓	10	松 本 華奈			
	11	今 瀬 知香			
✓	12	廣 瀬 心			
	13	宇 田 嬉			
	14	長 澤 京子			
✓	15	真 野 由佳梨			

TO	黒木 繁紀	ジャッジ	宮城 和江	アンパイア	水谷 吉男	鳥袋 光知
----	-------	------	-------	-------	-------	-------

【 戦 評 】

大会最終日、3大会連続同じチームによる決勝戦。3連覇を狙う伊吹高校と、6年ぶりの優勝を狙う岐阜各務野高校による試合。岐阜のセンターパスにより試合が開始される。前半、まずは岐阜がPCから試合の主導権を握り、ゴールに迫るも伊吹DFに阻まれる。一方、伊吹はカウンターから攻めこむも得点できず。前半17分セットプレーの早いパス回しから伊吹7番清水がドリブルで持ち込みリバースヒットを打つもゴール上は外れる。前半22分セットプレーから伊吹がドリブルで持ち込み、ゴール前の混戦から伊吹9番森が押し込み先制する。後半に入り両チームも早いパス回しから相手ゴールに攻めこむも、両チームもキーパーを中心にこれを守りきる。後半15分岐阜9番永井がサークル内アドリブルしてDFをかき、ゴール前へパス、これを7番坂井が押し込み同点とする。その後は両チームもチャンスをつかえずに延長戦へ入る。延長前半開始早々伊吹はPCを得るもDFに阻まれる。延長前半6分岐阜5番杉本がセンターライン付近でインターセプトし相手サークルまでドリブルで持ち込みセンターリング、9番永井がこれをダイビングで飛び込み774シュートを決めてゴール。2-1で岐阜が勝利し、伊吹の3連覇を阻止し、6年ぶり22度目の優勝を果たした。